

8/8 **白骨温泉 花火大会**

雨が心配されていましたが、雨の合間に相変わらずの迫力満点の花火を満喫できました。山々に響き渡る破裂音が雨粒を吹き飛ばしたようで、31回目の花火大会も無事終了。第1回大会では、警戒中の消防車と私の2台だけの貸切展望台でしたが、段々知れ渡り

▲ 目の前で花開く花火

公民館とひろばが初めて企画しました。小学生をはじめ、安曇保育園児も全員参加し、皆でワイワイカレーを作り、おいしくモリモリいただきました。

8/8 **夏休みの食育企画**

親子でおいしいカレーを作って食べよう！



▲ とっても上手にできました。みんなで食べると楽しいね！



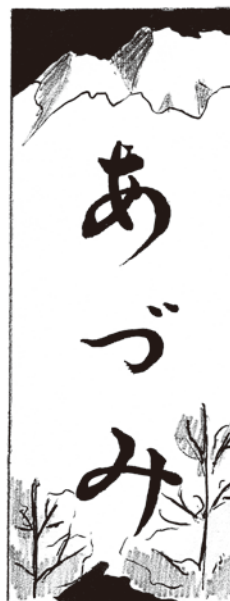
▼ 上手にお手伝いができるのかドキドキしたけれど、みんなで頑張って作りました。

8/5 『或いは、テネシーワルツ』

主催：安曇公民館  
企画制作：まつもと市民芸術館



申田監督が劇場を飛び出し、演劇をお届けするトランクシアターが、安曇保育園の遊戯室で上演されました。暑い中にもかかわらず会場は満席。秋はお芝居や音楽や芸術に触れ、感性を磨き学びの季節にしたいと心に決めました。



● 安曇地区 ●  
760世帯

男	774人
女	764人
合計	1,538人

H30.9.1現在

9/3 **公民館講座**

そうだ！ 上高地へ行こう！



大人気となった上高地ウォーキング講座。20名の参加者と大正池をスタートし、上高地アルペンホテルで昼食を頂きました。午後は、河童橋散策コースと明神池コースに分かれ、上高地を満喫しました。

いねこき

松本市で唯一稲核だけ

# 稲核のお宝 “モミジの七夕”

全国的にも珍しい!!



稲核地区では古くから、8月6日と7日に七夕祭りが行われてきましたが、稲核の七夕飾りは昔からモミジやカエデの木の枝を山から切ってきて玄関先に立て、短冊に願い事を書いて吊るしたり、色紙で工作したものを飾ったりしてきました。モミジを使う風習は竹の調達が難しい土地柄だったからなのか、別の理由があるのかは不明ですが、モミジの葉は飾っていても水を吸い上げるので鮮やかな緑を保ち、また葉の形が星形に見えるため、七夕にはうってつけの木ではないかと思われま

齋藤やす子 ~稲核歴史文化調査委員~

子どもの頃は貯水池の大カエデの枝を切ってきて七夕の飾りつけをした。その頃は地区に竹が無かったので、カエデやモミジが当たり前だった。親の時代も同じようにしていたと思う。水に浸けて置けば葉が枯れずに緑がきれいだった。

川上 桂二 ~稲核歴史文化調査委員~

稲核では、モミジの葉で七夕を飾るのが当たり前だった。8月8日の七夕焼きの日は上級生が親方となって、鍋と野菜、味噌を用意して川原に行った。ヤスで突いたカジカをダシに“いも煮”を作って食べ、川遊びをするのが夏休みの恒例行事であった。七夕飾りは燃やして川に流した。

8/26 **大野田地区 防災訓練!**

▼ 地域のみんで災害対策を。



8/18 **乗鞍サマーセミナー 2018**

10回目を迎えた本年は、戦前に制作された日本初のスキー記録映画「スキ一の寵児」を鑑賞し、日本のスキーの歩みについてお話されました。

# 安曇中 元気な安曇っこ

# 大野川中 葉い



▲ 滑らないように慎重に足を進めました。

## 5・6年生 『梓川リバーアドベンチャー』

8月30日(木)に黒川を遡り、水中生物の観察や川歩きの方法、そして川の安全な遊び方を学ぶことができました。普段は立ち入ることのない安曇の秘境(?)で思いっきり楽しみ、安曇の素晴らしさを肌で感じることができました。

安曇の素晴らしさを感じて、発信する子ども達、安曇校の子ども達は、地域の素晴らしさを体感し、それを発信していく学習に生き生きと取り組んでいます。



▲パンフレットを配り説明する中学生。

## 中学2年生 『安曇地区PRパンフレット配付』

1学期に自作した安曇地区をPRするパンフレットを8月29日(水)に新島々駅前で観光客に配付しました。「自分たちで作ったの?」と出来映えのよさを褒めていただくなど、大好評でした。外国の方にも英語で会話しながら配布することができ、更に学びを広げることができました。



▲7/23洞沢ヒュッテではアルプホルンの演奏をしました。

## 奥穂高岳 登山

長い道のりを最後まで力強く歩いた、二泊三日の奥穂高岳登山。天気にも恵まれて思い出深い行事となりました。

7/24 登頂大成功!!



7月23日から25日での奥穂高岳登山では、一日目からとても大変でした。

一日目は、洞沢ヒュッテまでの長い山道を、6時間程歩きました。最後の方で息切れがすごく、とても苦しかったです。

二日目は、頂上まで一気に登りました。ガラガラ太陽が照り付ける中、険しい岩場にはりついて進んだため、とても怖かったです。けれど、頂上に着いた時の達成感が素晴らしいです。また、天気も良かったのでとても素晴らしい登山になりました。

(二年 山口 凜音)

## 松崎中学校 来訪

8月22日~24日に松崎町の中学2年生40名が来訪し、松本城や奈川渡ダムの見学、上高地散策を楽しみ、安曇の両中学校生とも交流しました。

